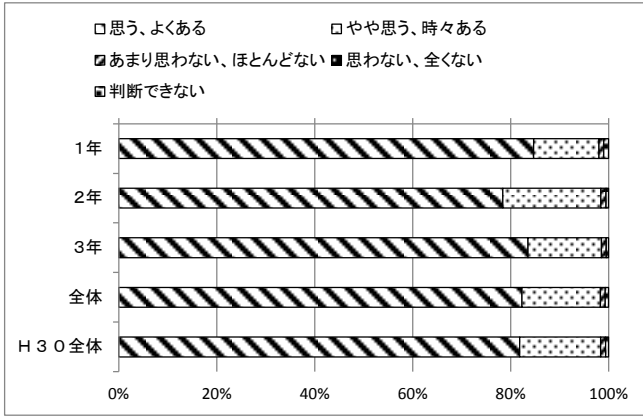


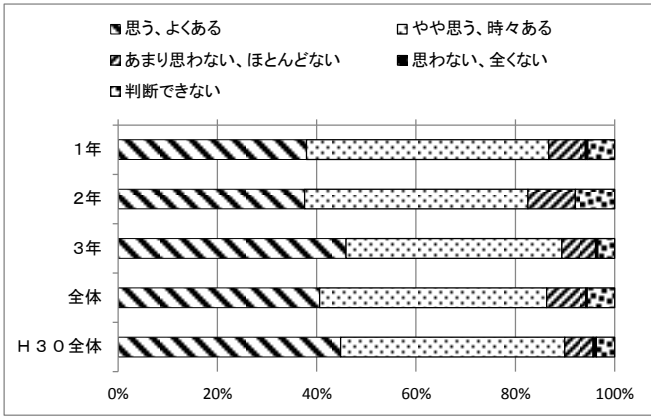
令和元年度学校評価アンケート 保護者用集計結果

(1) 子どもを秋田工業高校に入学させてよかったと思いますか。



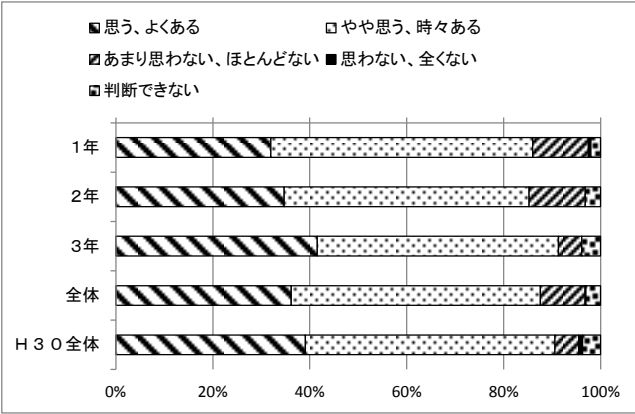
特徴
子どもを秋田工業高校へ入学させたことを良かったと思う、またはやや思うとした保護者が非常に多い。
今後もよりよい学校づくりに心がけたい。

(4) 本校は生徒の学力向上につながる指導を行っていると思いますか。



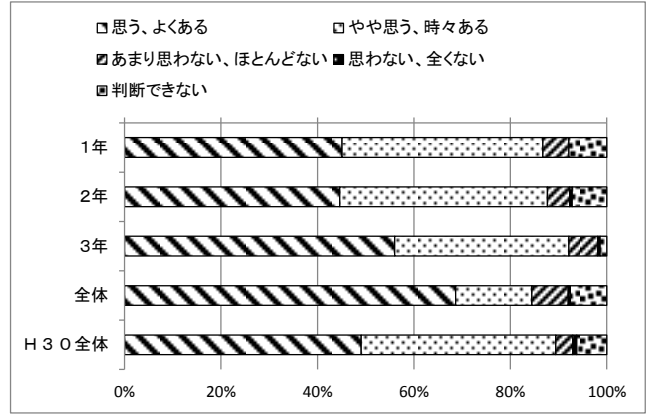
特徴
本校で行っている学習活動について概ね理解していただいていると思われる。
今後さらに学力向上を目指した指導を行っていききたい。

(2) 本校は、教育方針を保護者にわかりやすく伝える機会を設け、実施していると思いますか。



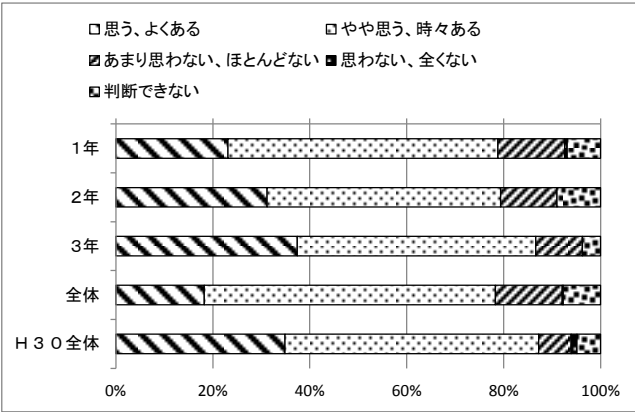
特徴
大半の保護者には、学校HPや配付物を通じて本校の教育方針が伝わっているようである。今後も学年PTAや面談を通じて説明の機会を設けたい。
学年の進行により、進路に対する意識の向上とともに高評価になっている。

(5) 本校は子どもの能力や適性を理解し、進路達成に向けて効果的な指導を行っていると思いますか。



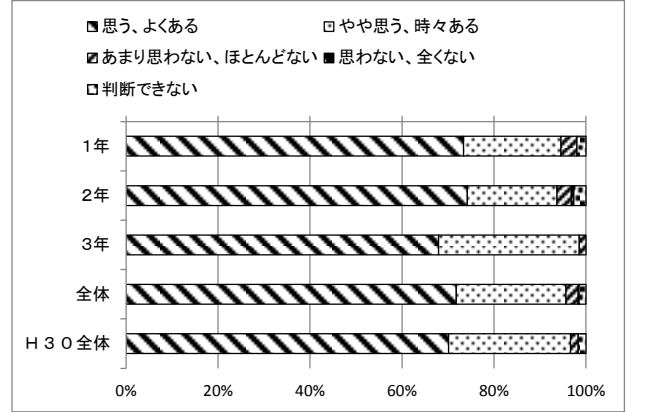
特徴
生徒は学年が進むにつれて進路意識が高まってくることから、保護者も同じ傾向にあると思われる。
1、2年生にも早くから進路に対する目標が持てるような進路指導を行い、各種情報を生徒や家庭に提供したい。

(3) 本校はPTA活動や学級担任等を通じて、学校に対しての意見や考えなどを聞く機会を設けていると思いますか。



特徴
学年進行とともに意見を聞く機会が増えたと考えている保護者が増加している。
今後も様々なPTA活動を通して保護者からの意見を聞く機会を設けるとともに、PTAへの出席をお願いしたい。

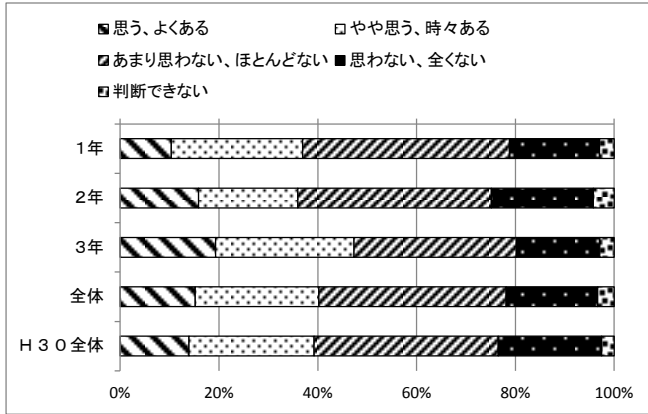
(6) 本校は、部活動、生徒会活動、学校行事等の指導に熱心に取り組んでいると思いますか。



特徴
生徒同様に保護者も部活動に対する関心が非常に高いことが読み取れる。
特に3年生の取り組みが顕著であり、今後も理解をいただきながら、活気のある学校づくりを目指したい。

令和元年度学校評価アンケート 保護者用集計結果

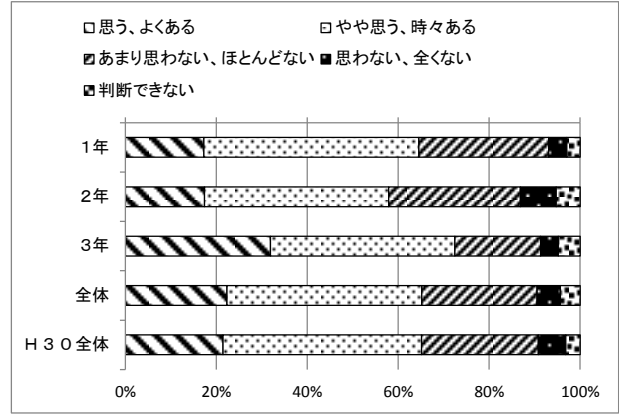
(7) 家庭における子どもの学習時間は十分だと思いますか。



特徴

3年生になると進路を意識して学習量が増えているが、全体的に家庭での学習が十分でないと感じている。
1・2年生にも早くから各種情報を提供し、進路に対しての学習指導を行いたい。

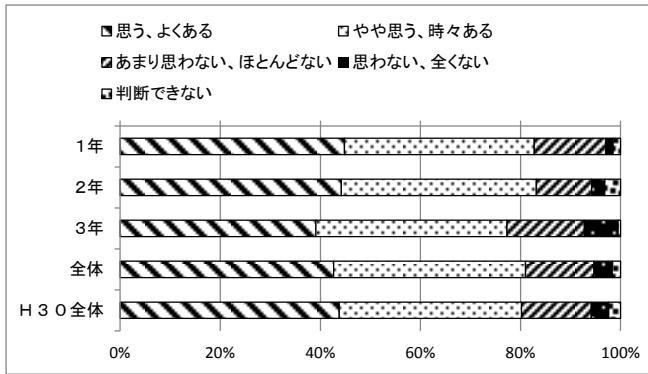
(10) あなたの子どもは、学習の方法を十分に身に付けていると思いますか。



特徴

各教科では定期考査の学習以外にプリント学習、小テストの実施、レポートの提出など自ら考え発問する態度を育成している。さらに各種補習などを行っている。
入学時より個別に指導し自学自習できるように指導していきたい。

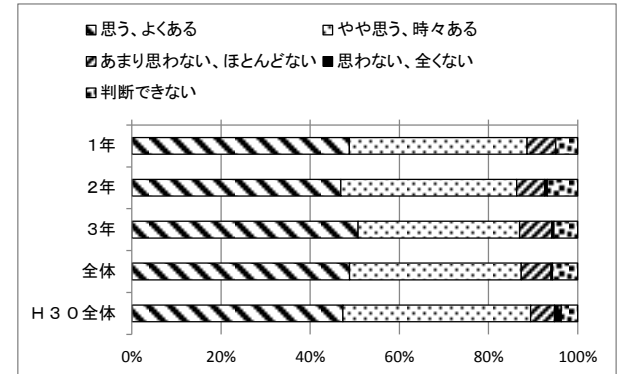
(8) 学校からの情報など配付物が、子どもの手からあなたに渡っていますか。



特徴

学校からの配付物については、生徒を通じて配付し、保護者に渡るよう促している。
重要なものについては封筒での配付や通知票に同封するなど工夫をしている。

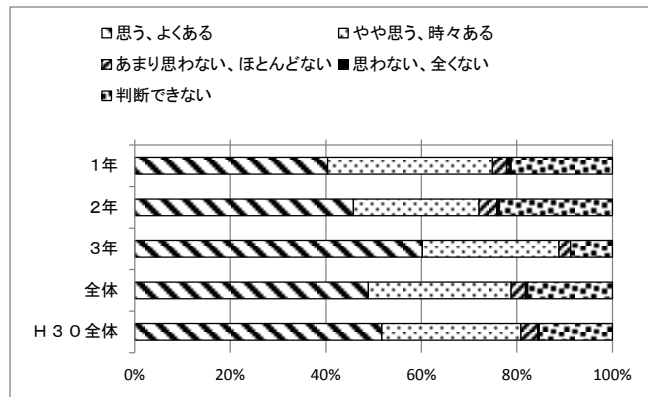
(11) あなたの子どもは毎朝目標を持って不安なく登校していると思いますか。



特徴

ほとんどの家庭で、生徒を安心して登校させているようである。
今後も生徒の成長とともに進路目標の達成に向けた学校づくりに取り組んでいきたい。

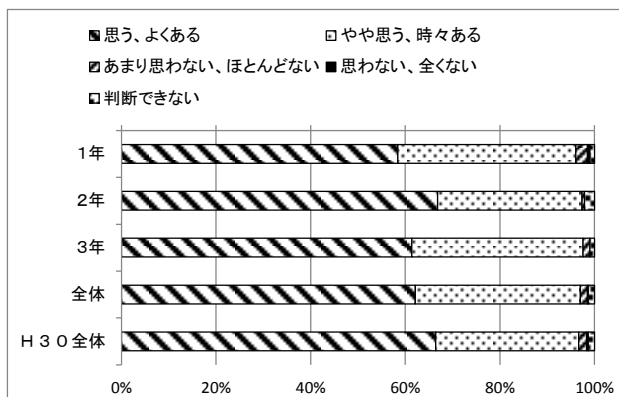
(9) 子どものことで何かあったとき先生方は親身に相談にのってくれますか。



特徴

保護者との進路相談の機会が増える3年生に比べ、1、2年生の保護者との面談の機会が少ないのではないかと。
PTA時の個人面談等の機会のほか、今後も随時保護者の相談に応じたい。

(12) 本校は、整容指導やマナーなど基本的な生活ルールについての指導をきちんと行っていると思いますか。

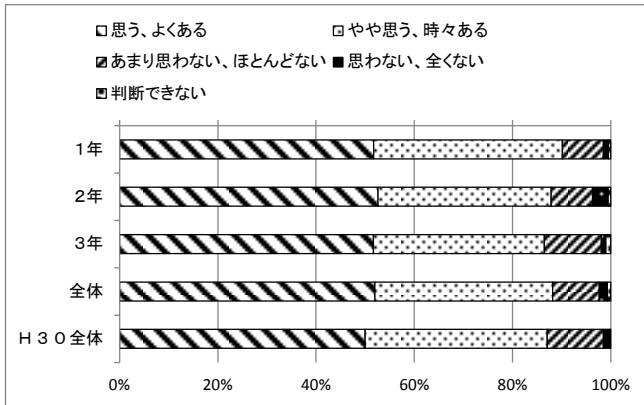


特徴

9割を超える保護者が、本校の生徒指導について理解している。このまま継続し、本校の教育目標である「心身ともに健全で豊かな人間性を持ち、社会の発展に柔軟に対応できる生徒の育成」を目指したい。

令和元年度学校評価アンケート 保護者用集計結果

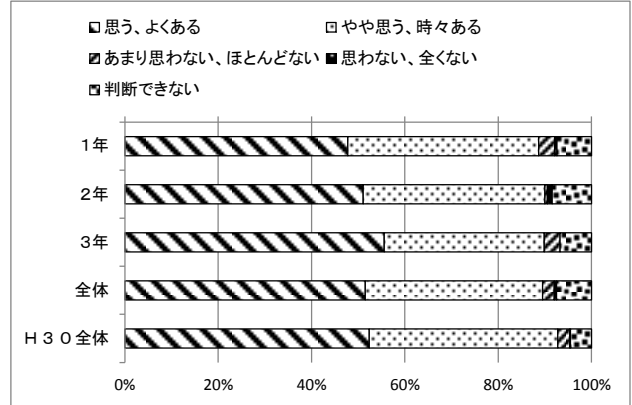
(13) 家庭で、学校での様子を子どもと話題にすることがありますか。



特徴

各学年とも会話の多い良好な親子(家族)関係を築いていることが読み取れる。

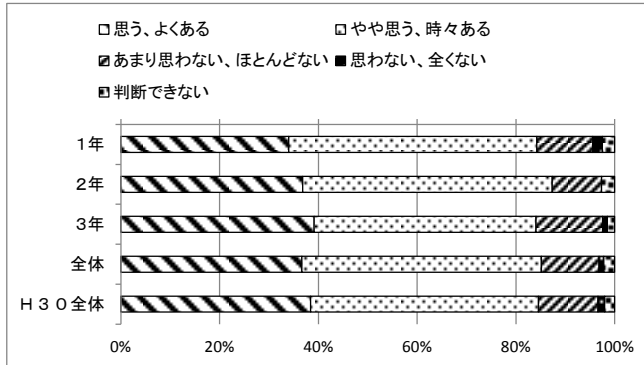
(16) 本校は、授業や部活動中の安全に配慮していると思いますか。



特徴

学校管理下における活動において、本校職員が十分配慮して指導を行っていることと理解されている。今後も継続したい。

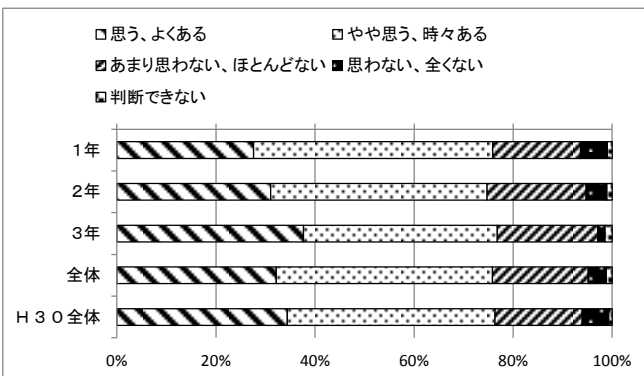
(14) 子どもの携帯電話やスマートフォンの使用状況について、把握していますか。



特徴

インターネットに関するトラブルへの対応等については、今後もPTAの研修会や県の関係機関の講座等を利用して保護者に伝えていく必要がある。

(15) 家庭で、社会問題になっている高校生の非行などについて、話題にすることがありますか。



特徴

学年進行とともに話題にする家庭が増加している。社会性を身につけながら成長していることが読み取れる。